

日本医師会生涯教育講座

日時：令和4年7月23日（土）14：30～17：50【ハイブリッド】

場所：岡山県医師会館 三木記念ホール（岡山市北区駅元町19-2）※web視聴あり

14：35～15：20

座長 岡山県医師会常任理事 合地 明

1. 「心不全患者のケア提供体制のあり方とケア提供者の育成」

川崎医療福祉大学 看護実践・キャリアサポートセンター センター長 山田佐登美 先生

心不全患者の多くは、高齢者であり多疾患有病者である。複雑なニーズにタイムリーに responding していくためには医療・介護の一体的提供体制の構築と非専門家を含むケア提供者の育成が必須である。看護の視点から今後のあり方について提示したい。

15：20～16：05

座長 岡山県医師会理事 大橋 基

2. 「かかりつけ医が参加する心臓リハビリテーション」

津山中央病院 副院長 岡 岳文 先生

心臓リハビリテーションは心臓病患者の予後を改善する治療の1つです。リハビリといっても運動療法だけでなく冠危険因子の是正や生活指導など多岐にわたります。生涯にわたって行われるため病診連携が大切です。

16：15～17：00

座長 岡山県医師会理事 榊原 敬

3. 「新しい心不全の薬物治療」

岡山大学学術研究院医歯薬学域 循環器内科 准教授 中村 一文 先生

慢性心不全の治療はここ数年著しく変貌しております。「2021年 JCS/JHFSガイドライン フォーカスアップデート版 急性・慢性心不全診療」が公表され、アンジオテンシン受容体ネプリライシン阻害薬（ARNI）、SGLT2阻害薬などの項目が改訂されています。本セッションではこれら薬剤の使用経験を交えて解説します。

17：00～17：45

座長 岡山県医師会常任理事 内田 耕三郎

4. 「高齢者診療の新しい視点：Deprescribingを考える」

岡山大学学術研究院医歯薬学域 循環器内科 教授 伊藤 浩 先生

心血管疾患とともに様々な合併症を持つ高齢患者が増えており、ガイドラインに準拠した処方をするとなりに多剤処方になることが少なくない。それを解決するコンセプトがDeprescribing(減薬)である。生命予後の改善よりもQOLや患者の希望を優先することで処方数を減らすことが可能である。

- ・お申込みが必要です（定員：三木記念ホール100名、web視聴100名。）
- ・会場参加希望の方はFAXでお申し込みください。web視聴希望の方はQRコードまたはURLよりお申し込みください。
- ・ご来館の際はマスクの着用等にご協力をお願いいたします。
- ・やむを得ず研修会を中止する場合があります。中止する場合は、岡山県医師会ホームページにてお知らせいたします。
- ・医師以外の職種の方のご参加も大歓迎です。

★日医生涯教育講座 2.0単位
カリキュラムコード (cc)
講演1・・・cc10 (0.5単位)
講演2・・・cc12 (0.5単位)
講演3・・・cc42 (0.5単位)
講演4・・・cc43 (0.5単位)

Web
申込



主催 公益社団法人 岡山県医師会
住所 〒700-0024 岡山市北区駅元町19-2
TEL 086-250-5111
FAX 086-251-6622
MAIL oma@po.okayama.med.or.jp

<https://us02web.zoom.us/j/84478110657?pwd=RGTBeXp3V01NbHgvOEplOVmpSS1hpUT09>

R4.7.23 日医生涯教育講座 「会場」での参加申込書 ※締切 R4.7.21（木）
(FAX 086-251-6622)

会員氏名（フリガナ）

医療機関名

電話番号